

令和3（2021）年度 部局マネジメント方針

理事

都市魅力産業スポーツ部長

くりはし ひでき
栗橋 秀樹



私の決意（仕事に対する基本姿勢及び部局の取り組み方針）

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの困難に見舞われましたが、今年度は新しい生活様式を実践しながら停滞した経済活動を回復させていく重要な1年となります。都市魅力産業スポーツ部では、SDGsの17のゴールのうち、特に目標3「すべての人に健康と福祉を」と目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」の達成に向け、職員が一丸となり「楽しく仕事をする」ことをモットーに、関係機関とも連携しながら以下の取り組みをしっかりと進めてまいります。

まず、産業振興に向けた取り組みにつきましては、市内事業者の抱える様々な課題に対して専門家による無料の経営相談窓口を開設し、各事業者にきめ細かい相談サポートを実施してまいります。医工連携プロジェクトをはじめ、モノづくり企業の高度な技術力を活かして新たな取り組みに対して製品開発等の支援を行い、安心して操業できる環境保全のための施策を展開してまいります。また、新たに買い物代行サービスの利用料やキッチンカー等の導入補助などの支援を行い、市内の商業活性化を図ってまいります。労働雇用におきましては、あらゆる方々の就労支援にしっかりと丁寧に取り組み、また、就労を通じて高齢者が活躍できる機会の確保に取り組んでまいります。農業振興については、大阪エコ農産物にかかる取り組みに継続して注力することにより、新鮮で安全・安心な農産物を地元消費者にお届けし、都市型農業による食糧生産活動を推進してまいります。

次に、スポーツを通じたまちづくりにつきましては、スポーツ関係団体と協働したイベントの実施など、市民と連携しながらスポーツ振興に努めてまいります。また、トップアスリートとの交流や、障害の有無や年齢、性別にかかわらず楽しめるウィルチェアスポーツの普及に向けた取り組みを推進してまいります。2022年に花園ラグビー場で開催されるワールドマスターズゲームズ2021関西のラグビーフットボール競技について、円滑かつ安全・安心な大会運営に向けた準備を進めてまいります。

最後に、本市の魅力発信につきましては、新たな観光まちづくり推進として取り組んでいる「ひがしおおさか体感まち博」の様々な体験を通じて本市の賑わいの創出を図ってまいります。